

協会案内



一般社団法人 全国道路標識・標示業東京都協会

〒102-0083 東京都千代田区麹町3-5-19 にしかわビル6階

TEL:03-3264-6075 FAX:03-3264-5772

<http://www.zenhyo-tokyo.com/>



一般社団法人 全国道路標識・標示業東京都協会



ごあいさつ

一般社団法人 全国道路標識・標示業東京都協会

会長 宮川 訓

全国道路標識・標示業協会は、昭和51年4月に内閣総理大臣及び建設大臣の許可により社団法人として設立し、全国10支部を設置して、爾来、設立の目的に沿って安全・円滑な道路交通確保のため、道路標識・標示・防護柵に関する施工技術の向上、労働災害の防止を重点に40年以上に渡り事業を展開してきたところであります。

東京都協会は、関東支部下部組織にあたる地域密着型の道路標識・防護柵・標示業唯一の専門工事団体として、すでに東京都・警視庁を始めとする発注者に対し様々な協力を為し、社会的使命を果たしてきたところでありますが、日々の事業活動・実務遂行上、法人格を持つことが社会的折衝・信用面あるいは法律的な責任の所在を明確にする点からも必要であると考えられ、平成22年度の新法人改革に伴い、従来の東京都協会を発展的に改めて「一般社団法人全国道路標識・標示業東京都協会」を設立した所以であります。

「安全を通じて社会貢献する」を合言葉に、適切な交通安全施設整備の設置はもとより、子どもを守ろうプロジェクト・生活道路事故抑止・自転車走行レーン整備・社会資本の老朽化対策と維持管理・国土強靱化と防災減災対策・訪日外国人対応等「世界一安全・安心な都市の東京」の実現に向け一丸となって誠心誠意尽くして参る所存です。

01 協会概要

名称：一般社団法人 全国道路標識・標示業東京都協会

1 設立

昭和51年 4月	内閣総理大臣、建設大臣の許可により『社団法人 全国道路標識・標示業協会』を設立
昭和51年 9月	全国に10支部を設置
昭和56年 4月	支部の下部組織として東京都分会を設立
平成 3年 4月	東京都分会の名称を東京都協会と改める
平成22年 4月	『一般社団法人 全国道路標識・標示業東京都協会』を設立

2 目的

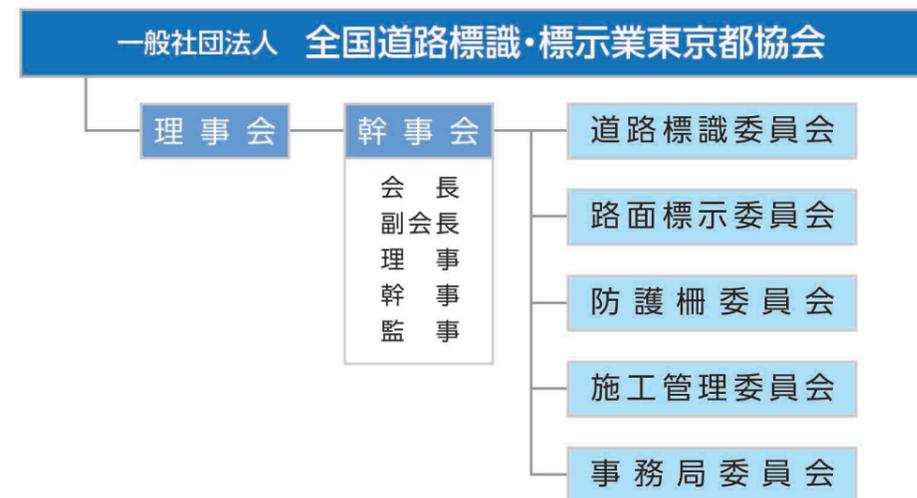
道路標識・路面標示及び防護柵に関する研究開発並びに技術の向上を通じて、安全かつ、円滑な道路交通の確保に資し、もって公共の福祉に寄与することを目的とします。

3 事業

本協会は次の事業を行います。

1. 道路標識・路面標示及び防護柵の設計並びに設置方法等の技術に関する調査研究
2. 道路標識・路面標示及び防護柵に関する情報資料の収集・並びに普及啓蒙
3. 機関紙、図書その他印刷物の刊行
4. 関係行政庁及び関係機関に対する具申
5. 道路標識・路面標示及び防護柵に関する調査研究の受託
6. 講演会、講習会等の開催
7. 行政機関が行う各種行事等への協賛・国際技術協力

4 東京都協会 組織図



昭和38年 8月	「全国道路標識業協会」を任意団体として設立。
昭和51年 4月	内閣総理大臣、建設大臣の許可により「社団法人全国道路標識・標示業協会」を設立。
昭和51年 9月	全国に10支部を設置。
昭和56年 4月	支部の下部組織として東京都分会を設立。(全国各都府県に設置)
昭和62年 9月	東京都分会標示委員会において「道路区画線の有用性と補修について(技術資料No.1)」を発行。 以後技術資料No.8まで発行。
昭和63年 1月	東京都分会標識委員会において「道路標識設置の手引き(東京版)」を発行。
昭和63年 9月	東京都分会標識委員会において「歩行者のための案内標識」を発行。
平成3年 4月	都府県分会の呼称を都府県協会と改める。
平成6年 10月	東京都協会標示委員会において「JCASM技術資料」を発行。 以後改定版発行(No.1～No.10)
平成8年 10月	東京都協会標識委員会において「東京都標識構造図集」を発行。
平成14年 4月	安全管理講習会を開催。以後、毎年度実施。
平成14年 4月	東京都協会標識委員会において東京都建設局安全施設課の監修を受け「道路標識設置の手引き(東京都版)」初版を発行。
平成14年 4月	東京都協会標識委員会において「東京都標識構造図集(改訂版)」を発行。
平成16年 3月	当協会推奨の「標識管理ソフトMEMO」が東京都建設局において採用。
平成16年 4月	東京都協会標示委員会において「路面標示設置マニュアル」を発行。
平成17年 1月	東京都建設局発注の区画線工事の特記仕様書において路面標示施工技能士の現場配置が義務付けられた。
平成17年 3月	東京都協会標識委員会において「東京都標識構造図集(改訂版)」を発行。
平成17年 3月	東京都建設局の事務所統合に伴う「標識管理ソフトMEMO」の統合作業を(社)全標協にて受託。
平成17年 10月	「道路標識設置の手引き(平成17年度版)」を発行。
平成18年 1月	「東京都協会会報」を発刊。以降年2回の定期発行。
平成21年 8月	「道路標識標準一覧図集(改訂版)」を発行。
平成21年 10月	「路面標示設置マニュアル(平成21年版)」を発行。
平成22年 4月	「一般社団法人 全国道路標識・標示業東京都協会」を設立。
平成22年 8月	「道路標識設置の手引き(平成22年度版)」を発行。

平成23年 10月	「子どもを守ろうプロジェクト」の活動として、成城警察署管内において通学路整備を実施。
平成24年 4月	「子どもを守ろうプロジェクト」当協会の活動として、警視庁交通部へ、小学生向け交通安全下敷きを1万枚寄贈。以後、毎年度実施。
平成24年 5月	「子どもを守ろうプロジェクト」の活動として、高島平警察署管内において、地域住民等による「自転車走行空間」の自主的整備への協力。
平成24年 11月	当協会の取組に対し、公益社団法人被害者支援都民センターより、感謝状を頂く。
平成25年 5月	「子どもを守ろうプロジェクト」の活動として、駒込警察署管内において、地域住民等による「道路交通環境整備総点検(自転車通行環境の調査等)」を行い、自転車ナビマークの整備への協力。
平成25年 7月	「道路標識設置の手引き(平成25年度版)」を発行。
平成25年 9月	2020年オリンピック・パラリンピック開催都市が東京に決定。それに伴い大会組織委員会へ人材派遣の協力を行う。
平成25年 11月	当協会の「子どもを守ろうプロジェクト」等の交通安全の取組みに対し、警視庁・東京都交通安全協会主催の「秋の交通功労者等表彰式」において、感謝状を頂く。
平成27年 12月	(公財)東京都道路整備保全公社主催による「道路標識工場見学ツアー」を実施。 以後、毎年度2回実施。
平成28年 4月	「警視庁管内標識標準図集」を発行。
平成28年 9月	「子どもを守ろうプロジェクト」の活動として、中野警察署管内において、地域住民等による「自転車走行空間」の自主的整備への協力。
平成28年 10月	「道路標識設置の手引き(平成28年度版)」を発行。
平成28年 11月	「子どもを守ろうプロジェクト(第8回全国大会)」を東京 グランドアーク半蔵門にて開催。 (230名参加)
平成29年 8月	新宿駅西口イベントコーナーにおいて、(公財)東京都道路整備保全公社主催による「夢のみち2017」へ出展。
平成29年 8月	「路面標示と交通安全Vol. 10」を発行。
平成29年 11月	当協会の「子どもを守ろうプロジェクト」を推進し、事故防止に貢献したことに評価をいただき、警視庁交通功労者等表彰式にて感謝状を頂く。
平成29年 12月	(公財)東京都道路整備保全公社主催による「標識工場・都民見学会」協賛。
平成30年 10月	道路標識令「東京都版」デスクマット作成。
令和2年 10月	「路面標示と交通安全Vol.11」を発行。

1 「子どもを守ろうプロジェクト」

道路標識・標示・防護柵の専門集団としての立場から、子ども・学童に適切な安全インフラの提供を目指す為に一般社団法人 全国道路標識・標示業協会本部を中心として、2006年より行われている「子どもを守ろうプロジェクト」を東京都協会でも2011年度(平成23年度)より学校、PTA、自治体、道路管理者、警察などの関係団体、機関と連携し毎年様々な活動を行っております。

運動の効果を高めるため当協会オリジナルデザインの下敷き作成。また、自転車走行空間整備に於きましては、地域住民、子ども、学童に路面標示の設置作業に参加していただいています。



「子どもを守ろうプロジェクト」活動概要

年度	場所	内容	備考
23年	成城警察署管内 千歳台小学校	交通安全施設一式を寄贈	カラー標示 ・防護柵・道路標識他
24年	警視庁 交通総務課	協会オリジナルデザインの下敷き 1万枚を寄贈	
	高島平警察署 管内	地域住民等による「自転車走行空間」の 自主的整備への協力	
25年	駒込警察署管内	地域住民等による「自転車走行空間」の 自主的整備への協力	
	警視庁 交通総務課	協会オリジナルデザインの下敷き 1万枚を寄贈	
26年	警視庁 交通総務課	協会オリジナルデザインの下敷き 1万枚を寄贈	
27年	中野警察署管内	地域住民等による「自転車走行空間」の 自主的整備への協力	山手通り 塔山小学校
	警視庁 交通総務課	協会オリジナルデザインの下敷き 1万枚を寄贈	
28年	グランドアーク 半蔵門	「子どもを守ろうプロジェクト」 第8回全国大会開催 230名参加	東京開催 平成25年11月1日
	警視庁 交通総務課	協会オリジナルデザインの下敷き 1万枚を寄贈	
29年	警視庁 交通総務課	協会オリジナルデザインの下敷き 1万枚を寄贈	
30年	警視庁 交通総務課	協会オリジナルデザインの下敷き 1万枚を寄贈	
令和 元年	警視庁 交通総務課	協会オリジナルデザインの下敷き 1万枚を寄贈	
2年	警視庁 交通総務課	協会オリジナルデザインの下敷き 1万枚を寄贈	



2 行政機関への協力

工場見学会

(公財)東京都道路整備保全公社主催による「夢のみち標識工場・親子体験ツアー」「標識工場・都民見学会」。普段では触ることもできない高い位置に設置してある標識を、製作状況も含め間近で見ることにより、文字や矢印の大きさ等を体感し、標識の意義・目的・歴史等について学んでいただきました。



「夢のみち」への出展

(公財)東京都道路整備保全公社主催による新宿西口イベントコーナー「夢のみち」へ出展。夏休み期間中の開催で多くのご家族が参加され、フォントによる名札ステッカー作成や、標識ステッカー等、標識を身近に感じながら学び、標識への理解を深めていただきました。



3 発刊物



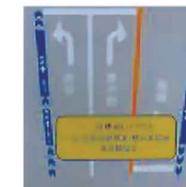
道路標識設置の手引き(東京都版) 平成28年度版

東京都より発注される標識工事に関する設計・工事の参考資料です。最新の情報等を拡充しています。標識に携わる設計・工事担当者のお役に立てる一冊となっています。



路面標示設置マニュアル (平成24年度携帯版)

警視庁・道路管理者の路面標示の設計・工事に携わっている方の必須書籍です。今回の改訂では道路交通法の改訂に伴う新基準での設置要領や、最新の施工長換算表を拡充しています。



路面標示文字レイアウト集 (CD版)

地点名標示のレイアウト集です。文字の大きさ、バランス等を統一した『目標地文字レイアウト集』が完成しました。重要地・主要地を抜粋し東京都113地名・千葉6地名・埼玉12地名・神奈川9地名の図面集です。



路面標示と交通安全 Vol. 11

路面標示委員会で制作した、最新の路面標示に関する技術や維持管理基準に関する情報や提案をまとめたものです。